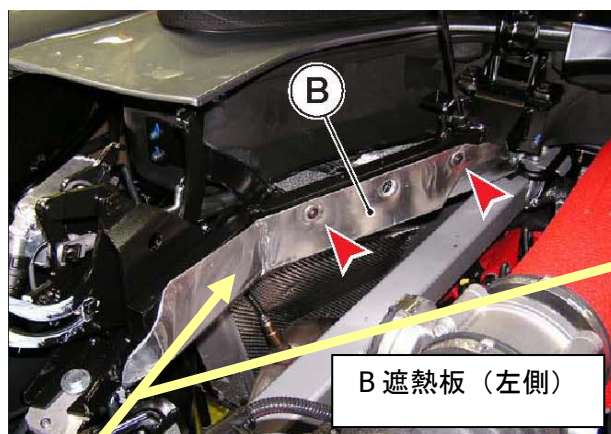
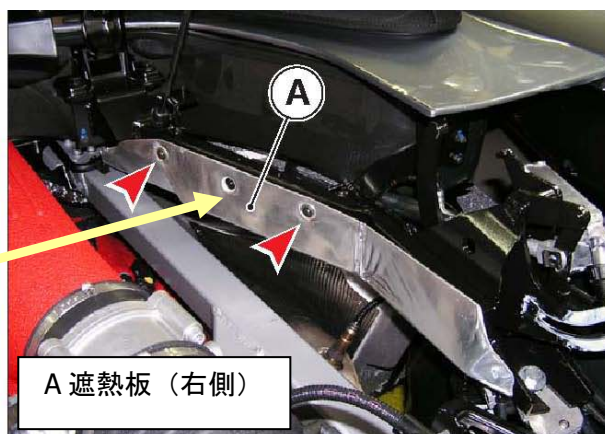


改善箇所説明図



B 遮熱板（左側）



A 遮熱板（右側）

* 注 内は取付部品を示す

基準不適合発生箇所

エンジンルーム内において、幌を作動させるための、作動油パイプの耐熱性が不足しているため、排気管の熱により当該パイプに細い亀裂が生ずることがある。そのため、そのまま使用を続けると当該パイプが破損し、漏れた作動油が排気管にかかり、最悪の場合、火災に至る可能性がある。

改善の内容

全車両、当該パイプ付近（エンジンルーム内フレーム側面）に遮熱板を取り付ける。

識別：遮熱板の有無で識別できる。